



2022年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2021年11月5日

上場会社名 株式会社インターネットイニシアティブ
 コード番号 3774 URL <https://www.ij.ad.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝 栄二郎
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役CFO (氏名) 渡井 昭久 TEL (03)5205-6500

四半期報告書提出予定日 2021年11月15日 配当支払開始予定日 2021年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	109,054	7.3	9,304	77.6	10,432	133.6	6,958	147.6	6,892	148.8	8,997	108.4
2021年3月期第2四半期	101,665	2.5	5,239	56.3	4,466	46.7	2,810	51.2	2,770	57.7	4,317	68.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	76.34	75.97
2021年3月期第2四半期	30.71	30.56

(注) 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。そのため、基本的及び希薄化後1株当たり四半期利益について、当該株式分割が前連結会計年度期首に行われたと仮定して、算出しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	222,729	98,247	97,215	43.6
2021年3月期	220,777	90,972	89,956	40.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	20.50	—	19.50	—
2022年3月期	—	23.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	23.00	46.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注2) 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。2021年3月期の第2四半期末配当金は当該株式分割前の数値であり、分割後の株数で計算した場合、第2四半期末配当金は1株当たり10.25円となり年間配当金は1株当たり29.75円となります。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	228,500	7.3	22,000	54.4	21,500	53.2	13,700	41.1	151.72

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注2) 2022年3月期の連結業績予想の詳細につきましては、添付資料8頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期 2Q	93,534,800株	2021年3月期	93,469,200株
② 期末自己株式数	2022年3月期 2Q	3,221,667株	2021年3月期	3,263,532株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期 2Q	90,279,138株	2021年3月期 2Q	90,184,713株

(注)当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、上記の期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数につきましては、当該株式分割が前連結会計年度期首に行われたと仮定して、算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 業績予想の適切な利用に関する説明

業績予想は、本資料の発表日現在において当社グループの入手可能な情報に基づき、一定の前提(仮定)を用いて作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。また、今後の当社グループの事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、実際の業績が現状の見通し数値と大きく変わる可能性があります。業績予想につきましては、添付資料8頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) その他

決算説明会プレゼンテーション資料は、TDnetにて2021年11月5日(金)に開示し、併せて当社ホームページへも掲載する予定です。

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 7
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 8
(4) 「IIJ グループ 中期計画 FY2021-2023」に関する説明	P. 8
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 9
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 9
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	P. 9
3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 10
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 (未監査)	P. 10
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 (未監査)	P. 12
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 (未監査)	P. 16
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (未監査)	P. 18
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (未監査)	P. 20
(継続企業の前提に関する注記)	P. 20
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 20
(セグメント情報)	P. 20
(重要な後発事象)	P. 20

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 当四半期(2022年3月期第2四半期)の連結業績の概況

当四半期における国内景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況下にあります。このところ持ち直しの動きがみられております。先行きについては、社会経済活動のレベルの順次引き上げのなか、各種政策の効果や海外経済の改善もあり、持ち直しの動きが続くことが期待されます。ただし、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

そのような景気動向の中、当社グループが主にかかわる法人ICT^{(*)1}関連市場では、企業及び官公庁のITサービスの利用拡大を背景としたインターネットトラフィック^{(*)2}の継続増加、インターネット上の脅威に対抗するセキュリティ関連サービスの重要性の高まり、クラウドコンピューティング^{(*)3}関連サービスの順次普及、それらサービスを総合的に利用するIoT^{(*)4}の実用化の進展等により、今後も信頼性の高いネットワークシステムへの需要増加が継続していくものと想定しております。

このような市場環境の中、当社グループの当第2四半期連結結果計期間におきましては、月額売上上の牽引等により、総売上高は109,054百万円、営業利益は9,304百万円といずれも期初想定を上回り、特に営業利益は前年同期比77.6%増と大幅に伸ばいたしました。上半期の総売上高及び営業利益の進捗を勘案し、本資料8頁「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載の通り、通期業績見通しを修正するとともに、中間配当及び期末配当予定について期初公表の増配額を更に増加することといたしました。ネットワークサービス分野におきましては、基盤となる「IPサービス^{(*)5}」を始め、各種セキュリティ関連サービス等の自社開発サービス群が売上増を牽引いたしました。モバイル関連サービスでは、4月に提供開始の「ギガプラン^{(*)6}」による販売単価低下等での減収影響があるものの、個人向け回線数は四半期毎に純増基調へと回帰し、法人向けIoT関連モバイルサービス売上高は継続した案件需要により順調に伸ばいたしました。システムインテグレーション分野では、システム構築の受注は活況で、システム構築の売上高及び受注額は各々前年同期比18.8%増及び24.4%増と伸ばいたしました。システム運用保守売上高も、クラウドコンピューティング関連サービスの継続伸長もあり前年同期比14.3%増と順調に伸ばいたしました。

当第2四半期連結結果計期間における業績結果につきまして、総売上高は、前年同期比7.3%増の109,054百万円(前年同期101,665百万円)となりました。法人向けインターネット接続サービス、アウトソーシングサービス、WANサービス及びシステムインテグレーション(含む機器販売)の売上高が増加したものの、調達コスト低減に応じたモバイル関連サービスの減収があり、総売上高の増収率は低水準となりました。売上原価は前年同期比2.1%増の85,969百万円(前年同期84,210百万円)となり、売上総利益は前年同期比32.3%増の23,085百万円(前年同期17,455百万円)となりました。内訳といたしまして、ネットワークサービスの売上高は前年同期比2.1%増の63,436百万円(前年同期62,104百万円)、売上総利益は前年同期比36.7%増の16,682百万円(前年同期12,208百万円)となりました。システムインテグレーションの売上高は前年同期比15.8%増の44,209百万円(前年同期38,167百万円)、売上総利益は前年同期比22.9%増の5,869百万円(前年同期4,777百万円)となりました。そのうち、4月に買収し完全子会社化した、シンガポールのPTC SYSTEM(S) PTE LTD(以下、「PTC」という。)の売上高は3,641百万円、売上総利益は319百万円でありました。ATM運営事業の売上高は前年同期比1.0%増の1,409百万円(前年同期1,394百万円)、売上総利益は前年同期比13.5%増の534百万円(前年同期470百万円)となりました。販売管理費等(販売費及び一般管理費、その他の収益及びその他の費用の合計)は前年同期比12.8%増の13,781百万円(前年同期12,216百万円)となりました。当第2四半期連結結果計期間の営業利益は、前年同期比77.6%増の9,304百万円(前年同期5,239百万円)となりました。税引前四半期利益は、ファンドに係る金融資産評価益の増加等もあり、前年同期比133.6%増の10,432百万円(前年同期4,466百万円)となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比148.8%増の6,892百万円(前年同期2,770百万円)となりました。

用語集

(*)1 ICT: Information and Communication Technologyの略。コンピュータによる情報通信に関するハードウェア、ソフトウェア、システム及びデータ通信等に関する技術の総称。

(*)2 インターネットトラフィック: インターネットを通じて転送されるデータ流量のこと。

(*)3 クラウドコンピューティング: コンピュータの機能や処理能力、ソフトウェア、データ等をインターネット経由で利用すること。

(*)4 IoT: Internet of Thingsの略。モノのインターネットと言われ、これまでインターネットに接続されていなかった物体に通信機能を持たせることで、物体が情報通信を行うようになること。

(*)5 IPサービス: 当社が提供する、フルスペックの法人向け専用線型インターネット接続サービス。

(*)6 ギガプラン: 当社が2021年4月1日より提供開始した、個人向けモバイルサービスの新料金プラン。

②経営成績の分析

当社グループの売上収益の大部分は「ネットワークサービス及びSI事業」からのものであり、役務別の分析により記載しております。

<連結業績サマリー>

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
売上収益合計	101,665	109,054	7.3
ネットワークサービス売上高	62,104	63,436	2.1
システムインテグレーション売上高(注)1	38,167	44,209	15.8
ATM運営事業売上高	1,394	1,409	1.0
売上原価合計	△ 84,210	△ 85,969	2.1
ネットワークサービス売上原価	△ 49,896	△ 46,754	△6.3
システムインテグレーション売上原価(注)1	△ 33,390	△ 38,340	14.8
ATM運営事業売上原価	△ 924	△ 875	△5.3
売上総利益合計	17,455	23,085	32.3
ネットワークサービス売上総利益	12,208	16,682	36.7
システムインテグレーション売上総利益(注)1	4,777	5,869	22.9
ATM運営事業売上総利益	470	534	13.5
販売管理費等(注)2	△ 12,216	△ 13,781	12.8
営業利益	5,239	9,304	77.6
税引前四半期利益	4,466	10,432	133.6
親会社の所有者に帰属する四半期利益	2,770	6,892	148.8

(注) 1. システムインテグレーションには機器販売を含んでおります。

2. 販売費及び一般管理費(含む研究開発費)、その他の収益、その他の費用の合計額を記載しております。

<セグメント情報サマリー>

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
連結売上収益	101,665	109,054
ネットワークサービス及びSI事業	100,360	107,712
ATM運営事業	1,394	1,408
セグメント間取引消去	△ 89	△ 66
連結営業利益	5,239	9,304
ネットワークサービス及びSI事業	4,923	8,933
ATM運営事業	378	417
セグメント間取引消去	△ 62	△ 46

i) 売上収益

当第2四半期連結累計期間における売上収益は、前年同期比7.3%増の109,054百万円(前年同期 101,665百万円)となりました。

<ネットワークサービス売上高>

法人向けインターネット接続サービスの売上高は、IPサービス及び法人IoT等用途向け法人モバイルサービス等が増加したものの、調達コストの低減に応じたIIJモバイルMVNOプラットフォームサービスの減収影響があり、前年同期比4.3%減の18,813百万円(前年同期 19,650百万円)となりました。

個人向けインターネット接続サービスの売上高は、個人向けモバイルサービスの提供単価の低減の影響等があり、前年同期比5.4%減の12,196百万円(前年同期 12,885百万円)となりました。

WANサービスの売上高は、前年同期比4.4%増の12,881百万円(前年同期 12,336百万円)となりました。

アウトソーシングサービスの売上高は、セキュリティ関連サービス売上高等の増加があり、前年同期比13.4%増の19,546百万円(前年同期 17,233百万円)となりました。

これらの結果、ネットワークサービス売上高は、前年同期比2.1%増の63,436百万円(前年同期 62,104百万円)となりました。

ネットワークサービス売上高の内訳、法人向け及び個人向けインターネット接続サービス契約数及び回線数の内訳並びに法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域は、それぞれ以下のとおりであります。

<ネットワークサービス売上高の内訳>

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
ネットワークサービス売上高合計	62,104	63,436	2.1
法人向けインターネット接続サービス	19,650	18,813	△ 4.3
IPサービス(含むインターネットデータセンター接続サービス)	5,849	6,622	13.2
IIJモバイルサービス	12,035	10,284	△ 14.5
法人IoT等用途向け直接提供	3,484	4,839	38.9
IIJモバイルMVNOプラットフォームサービス	8,551	5,445	△ 36.3
その他	1,766	1,907	8.0
個人向けインターネット接続サービス	12,885	12,196	△ 5.4
IIJmioモバイルサービス	11,549	10,741	△ 7.0
その他	1,336	1,455	8.9
WANサービス	12,336	12,881	4.4
アウトソーシングサービス	17,233	19,546	13.4

<インターネット接続サービス契約数及び回線数の内訳並びに法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域>(注)1

	前第2四半期連結会計期間末 (2020年9月30日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (2021年9月30日現在)	増減
法人向けインターネット接続サービス契約数合計	2,180,704	2,301,380	120,676
IPサービス(1Gbps以上)(注)2	778	757	△ 21
IPサービス(1Gbps未満)(注)2	1,239	1,211	△ 28
IIJモバイルサービス	2,090,428	2,210,095	119,667
法人IoT等用途向け直接提供	967,548	1,218,375	250,827
IIJモバイルMVNOプラットフォームサービス	1,122,880	991,720	△ 131,160
その他	88,259	89,317	1,058
個人向けインターネット接続サービス回線数合計	1,384,933	1,416,927	31,994
IIJmioモバイルサービス	1,044,681	1,072,107	27,426
その他	340,252	344,820	4,568
	帯域(Gbps)	帯域(Gbps)	(Gbps)
法人向けインターネット接続サービス契約総帯域 (注)3	5,869.0	7,279.7	1,410.7

- (注) 1. 法人向けインターネット接続サービス及び個人向けインターネット接続サービスの内訳において、「IIJモバイルサービス」及び「IIJmioモバイルサービス」は回線数を表示しており、それ以外は契約数を表示しております。
2. IPサービスには、インターネットデータセンター接続サービスが含まれます。
3. 法人向けインターネット接続サービスのうち、IPサービス(含むインターネットデータセンター接続サービス)及びブロードバンド対応型サービス各々の契約数と契約帯域を乗じることにより算出しております。

<システムインテグレーション売上高>

システム構築及び機器販売による一時的な売上高は、前年同期比18.8%増の15,472百万円(前年同期 13,020百万円)となりました。このうち、PTCに係る売上高は2,586百万円でありました。

システム運用保守による継続的な売上高は、案件の継続積み上げ及びプライベートクラウドサービスの売上高増加等があり、前年同期比14.3%増の28,737百万円(前年同期 25,147百万円)となりました。このうち、PTCの売上高は1,055百万円でありました。

これらの結果、システムインテグレーション(含む機器販売)の売上高は、前年同期比15.8%増の44,209百万円(前年同期 38,167百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間のシステムインテグレーション(含む機器販売)の受注は、前年同期比7.4%増の46,503百万円(前年同期 43,291百万円)となりました。このうち、システム構築及び機器販売に関する受注は前年同期比24.4%増の18,865百万円(前年同期 15,159百万円)、システム運用保守に関する受注は前年同期比1.8%減の27,638百万円(前年同期 28,131百万円)でありました。

当第2四半期連結会計期間末のシステムインテグレーション(含む機器販売)の受注残高は、前年同期末比13.1%増の68,949百万円(前年同期末 60,988百万円)となりました。このうち、システム構築及び機器販売に関する受注残高は前年同期末比30.2%増の12,561百万円(前年同期末 9,646百万円)、システム運用保守に関する受注残高は前年同期末比9.8%増の56,388百万円(前年同期末 51,341百万円)でありました。

<ATM運営事業売上高>

ATM運営事業売上高は、前年同期比1.0%増の1,409百万円(前年同期 1,394百万円)となりました。

ii) 売上原価

当第2四半期連結累計期間における売上原価は、前年同期比2.1%増の85,969百万円(前年同期 84,210百万円)となりました。

<ネットワークサービス売上原価>

ネットワークサービスの売上原価は、外注関連費用等の低減により、前年同期比6.3%減の46,754百万円(前年同期 49,896百万円)となりました。ネットワークサービスの売上総利益は、前年同期比36.7%増の16,682百万円(前年同期 12,208百万円)となり、ネットワークサービスの売上総利益率は26.3%(前年同期 19.7%)となりました。

<システムインテグレーション売上原価>

システムインテグレーション(含む機器販売)の売上原価は、外注関連費用及び仕入の増加等があり、前年同期比14.8%増の38,340百万円(前年同期 33,390百万円)となりました。このうち、PTCに係る売上原価は3,321百万円でありました。機器販売を含むシステムインテグレーションの売上総利益は、前年同期比22.9%増の5,869百万円(前年同期 4,777百万円)となり、売上総利益率は13.3%(前年同期 12.5%)となりました。

<ATM運営事業売上原価>

ATM運営事業売上原価は、前年同期比5.3%減の875百万円(前年同期 924百万円)となりました。売上総利益は、534百万円(前年同期 470百万円)となり、売上総利益率は37.9%(前年同期 33.7%)となりました。

iii) 販売管理費等

当第2四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費(含む研究開発費)は、主として人件関連費用、広告宣伝費及び販売手数料等の増加等により、前年同期比13.7%増の13,790百万円(前年同期 12,124百万円)となりました。このうち、PTCに係る販売費及び一般管理費(含む研究開発費)は207百万円でありました。

その他の収益は93百万円(前年同期 80百万円)となりました。その他の費用は主として固定資産除却損により84百万円(前年同期 172百万円)となりました。

iv) 営業利益

当第2四半期連結累計期間における営業利益は、前年同期比77.6%増の9,304百万円(前年同期 5,239百万円)となりました。

v) 金融収益、金融費用及び持分法による投資損益

当第2四半期連結累計期間における金融収益は、主としてファンドに係る金融資産評価益1,692百万円(前年同期 141百万円の評価損)等により、1,772百万円(前年同期 109百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間における金融費用は、支払利息272百万円(前年同期 296百万円)等により、272百万円(前年同期 469百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間における持分法による投資損益は、(株)ディーカレットに関する損失552百万円等があり、372百万円の損失(前年同期 413百万円の損失)となりました。

vi) 税引前四半期利益

当第2四半期連結累計期間における税引前四半期利益は、前年同期比133.6%増の10,432百万円(前年同期 4,466百万円)となりました。

vii) 四半期利益

当第2四半期連結累計期間における法人所得税費用は、3,474百万円の費用(前年同期 1,656百万円の費用)となりました。この結果、当第2四半期連結累計期間における四半期利益は、前年同期比147.6%増の6,958百万円(前年同期 2,810百万円)となりました。

非支配持分に帰属する四半期利益は、(株)トラストネットワークスに係る利益等により66百万円(前年同期 40百万円)となりました。この結果、当第2四半期連結累計期間における親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期比148.8%増の6,892百万円(前年同期 2,770百万円)となりました。

(2)財政状態に関する説明

①資産、負債及び株主資本の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比1,952百万円増加し、222,729百万円(前連結会計年度末220,777百万円)となりました。

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は前連結会計年度末比4,082百万円減少し、89,322百万円(前連結会計年度末93,405百万円)となり、主な増減及び残高の内訳は、PTC買収の支出等による現金及び現金同等物2,672百万円減少の39,795百万円、営業債権3,978百万円減少の30,821百万円、前払費用2,566百万円増加(うち、PTC子会社化に伴う増加1,266百万円)の13,165百万円でありました。

当第2四半期連結会計期間末における非流動資産は、前連結会計年度末比6,034百万円増加し、133,407百万円(前連結会計年度末127,373百万円)となりました。主な残高及び増減の内訳は、有形固定資産745百万円増加の17,829百万円、使用権資産(オフィス、データセンター等の賃借契約及び通信機器等のリース契約の利用権)の償却等による2,974百万円減少の47,734百万円、のれんはPTC子会社化に係る3,182百万円増加で9,264百万円、長期前払費用1,145百万円増加(うち、PTC子会社化に伴う増加1,055百万円)の10,682百万円、その他の投資は保有上場株式及びファンドの時価評価等による4,819百万円増加で17,731百万円でありました。

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末比3,228百万円減少の70,031百万円(前連結会計年度末73,259百万円)となりました。主な残高及び増減の内訳は、営業債務及びその他の債務2,502百万円減少の16,742百万円、借入金1,855百万円の減少(うち短期借入金の増加1,480百万円、長期借入金の返済による減少4,085百万円及び非流動負債からの振替750百万円)の16,705百万円、契約負債2,055百万円増加(うち、PTC子会社化に伴う増加1,456百万円)の9,157百万円、その他の金融負債522百万円減少の17,357百万円でありました。

当第2四半期連結会計期間末における非流動負債は、前連結会計年度末比2,095百万円減少の54,451百万円(前連結会計年度末56,547百万円)となり、主な残高及び増減の内訳は、借入金は流動負債への振替で750百万円減少の6,250百万円、契約負債は293百万円増加の7,537百万円(うち、PTC子会社化に伴う増加1,192百万円)、その他の金融負債は流動負債への振替等で2,830百万円減少の32,818百万円でありました。

当第2四半期連結会計期間末における親会社の所有者に帰属する持分の額は、前連結会計年度末比7,258百万円増加の97,215百万円(前連結会計年度末89,956百万円)、親会社の所有者に帰属する持分比率は43.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、39,795百万円(前年同期末41,602百万円)となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前利益10,432百万円、減価償却費及び償却費13,266百万円(うちIFRS第16号の適用によるオペレーティング・リースに係る使用権資産の減価償却費5,035百万円)に対し、営業債務及びその他負債等の営業負債の支払の支出増が、営業債権及び契約負債(前受収益)等による収入増を上回ったため、営業資産及び負債の増減で399百万円の支出(前年同期4,022百万円の収入)となり、また、法人所得税の支払い3,352百万円(前年同期2,045百万円)等もあり、18,865百万円の収入(前年同期21,498百万円の収入)となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による4,164百万円の支出(前年同期2,754百万円の支出)、ソフトウェア等の無形資産の取得による2,167百万円の支出(前年同期2,772百万円の支出)、PTCの取得に関する支出2,612百万円(取得現金控除後)、主としてセールアンドリースバック取引で有形固定資産の売却による収入1,011百万円(前年同期1,448百万円の収入)等があり、8,185百万円の支出(前年同期6,547百万円の支出)となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、本社オフィス等のオペレーティング・リース及びネットワーク機器等のファイナンス・リースの支払等によるその他の金融負債の支払8,989百万円(前年同期10,390百万円)、長期借入金の返済4,085百万円(前年同期915百万円)、配当金の支払い1,759百万円(前年同期609百万円)、短期借入金の増加1,480百万円等があり、13,402百万円の支出(前年同期11,969百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月12日公表の2022年3月期の連結業績予想及び配当予想を修正しており、その詳細は、本日(2021年11月5日)公表の「2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正(上方修正)に関するお知らせ」及び「剰余金の配当(中間配当・増配)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

(4) 「IIJグループ中期計画 FY2021-2023」に関する説明

2021年5月12日公表の2021年度を初年度とする2023年度までの3カ年中期計画「IIJグループ中期計画 FY2021-2023」における連結営業利益率の目標につきまして、現状の業績進捗と企業や官公庁のITサービスの利用拡大を背景とした需要増加を鑑み、当初の9%超から10%超へと修正しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書 (未監査)

	前連結会計年度末 (2021年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (2021年9月30日現在)
	千円	千円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	42,466,933	39,795,023
営業債権	34,799,075	30,820,775
棚卸資産	2,171,046	2,090,996
前払費用	10,598,441	13,164,900
契約資産	1,281,918	1,846,011
その他の金融資産	1,975,910	1,364,724
その他の流動資産	111,334	240,027
流動資産合計	93,404,657	89,322,456
非流動資産		
有形固定資産	17,084,401	17,829,112
使用権資産	50,707,726	47,733,602
のれん	6,082,472	9,264,427
無形資産	16,954,274	16,706,806
持分法で会計処理されている投資	9,026,980	8,578,152
前払費用	9,537,160	10,682,395
契約資産	46,638	67,895
その他の投資	12,912,483	17,731,165
繰延税金資産	143,337	202,288
その他の金融資産	4,442,704	4,139,914
その他の非流動資産	434,437	471,149
非流動資産合計	127,372,612	133,406,905
資産合計	220,777,269	222,729,361

	前連結会計年度末 (2021年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (2021年9月30日現在)
	千円	千円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	19,243,800	16,741,727
借入金	18,560,000	16,705,000
未払法人所得税	3,012,415	3,148,954
契約負債	7,101,821	9,156,549
繰延収益	79,914	67,709
その他の金融負債	17,879,331	17,357,189
その他の流動負債	7,381,746	6,853,457
流動負債合計	73,259,027	70,030,585
非流動負債		
借入金	7,000,000	6,250,000
退職給付に係る負債	4,168,575	4,385,743
引当金	756,405	784,872
契約負債	7,244,411	7,537,104
繰延収益	405,579	372,308
繰延税金負債	225,469	1,146,534
その他の金融負債	35,647,899	32,818,398
その他の非流動負債	1,098,253	1,156,449
非流動負債合計	56,546,591	54,451,408
負債合計	129,805,618	124,481,993
資本		
資本金	25,530,621	25,561,838
資本剰余金	36,388,811	36,419,817
利益剰余金	25,046,813	30,179,558
その他の資本の構成要素	4,865,110	6,904,463
自己株式	△1,874,976	△1,850,924
親会社の所有者に帰属する持分合計	89,956,379	97,214,752
非支配持分	1,015,272	1,032,616
資本合計	90,971,651	98,247,368
負債及び資本合計	220,777,269	222,729,361

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書(未監査)

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
	千円	千円
売上収益		
ネットワークサービス売上高	62,104,244	63,436,167
システムインテグレーション売上高	38,166,674	44,209,260
ATM運営事業売上高	1,394,072	1,408,460
売上収益合計	101,664,990	109,053,887
売上原価		
ネットワークサービス売上原価	△49,896,323	△46,753,533
システムインテグレーション売上原価	△33,389,930	△38,340,002
ATM運営事業売上原価	△924,119	△875,011
売上原価合計	△84,210,372	△85,968,546
売上総利益	17,454,618	23,085,341
販売費及び一般管理費	△12,124,184	△13,789,696
その他の収益	80,433	92,478
その他の費用	△171,818	△83,831
営業利益	5,239,049	9,304,292
金融収益	109,178	1,772,412
金融費用	△468,831	△272,312
持分法による投資損益	△413,535	△372,545
税引前四半期利益	4,465,861	10,431,847
法人所得税費用	△1,656,268	△3,474,197
四半期利益	2,809,593	6,957,650
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,769,928	6,891,756
非支配持分	39,665	65,894
四半期利益	2,809,593	6,957,650
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	30.71	76.34
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	30.56	75.97

※当社は、2021年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益を算定しております。

第2四半期連結会計期間

	前第2四半期連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)
	千円	千円
売上収益		
ネットワークサービス売上高	31,170,310	31,961,186
システムインテグレーション売上高	19,291,714	23,402,624
ATM運営事業売上高	824,461	715,128
売上収益合計	51,286,485	56,078,938
売上原価		
ネットワークサービス売上原価	△24,952,979	△23,608,888
システムインテグレーション売上原価	△16,506,123	△20,380,115
ATM運営事業売上原価	△485,822	△431,470
売上原価合計	△41,944,924	△44,420,473
売上総利益	9,341,561	11,658,465
販売費及び一般管理費	△6,075,336	△6,706,707
その他の収益	32,282	40,391
その他の費用	△106,687	△47,668
営業利益	3,191,820	4,944,481
金融収益	40,502	427,418
金融費用	△326,064	△135,019
持分法による投資損益	△134,628	△155,435
税引前四半期利益	2,771,630	5,081,445
法人所得税費用	△1,084,076	△1,666,940
四半期利益	1,687,554	3,414,505
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,653,615	3,384,883
非支配持分	33,939	29,622
四半期利益	1,687,554	3,414,505
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	18.33	37.48
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	18.24	37.31

※当社は、2021年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益を算定しております。

要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
	千円	千円
四半期利益	2,809,593	6,957,650
その他の包括利益 (税引後)		
純損益に振り替えられることのない 項目		
その他の包括利益を通じて公正価値 で測定するものとして指定した資本 性金融商品の公正価値の純変動額	1,560,647	2,008,178
純損益に振り替えられることのない 項目合計	1,560,647	2,008,178
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	△42,769	17,910
その他の包括利益を通じて公正価値 で測定する金融資産	219	123
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	△11,099	13,142
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△53,649	31,175
その他の包括利益合計(税引後)	1,506,998	2,039,353
四半期包括利益	4,316,591	8,997,003
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	4,276,926	8,931,109
非支配持分	39,665	65,894
四半期包括利益	4,316,591	8,997,003

第2四半期連結会計期間

	前第2四半期連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)
	千円	千円
四半期利益	1,687,554	3,414,505
その他の包括利益 (税引後)		
純損益に振り替えられることのない 項目		
その他の包括利益を通じて公正価値 で測定するものとして指定した資本 性金融商品の公正価値の純変動額	364,811	1,173,980
純損益に振り替えられることのない 項目合計	364,811	1,173,980
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	△17,304	23,860
その他の包括利益を通じて公正価値 で測定する金融資産	82	△158
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	20,295	△95
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	3,073	23,607
その他の包括利益合計 (税引後)	367,884	1,197,587
四半期包括利益	2,055,438	4,612,092
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	2,021,499	4,582,470
非支配持分	33,939	29,622
四半期包括利益	2,055,438	4,612,092

(3) 要約四半期連結持分変動計算書(未監査)

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2020年4月1日時点の残高	25,530,621	36,271,395	16,500,993	2,669,501	△1,896,921	79,075,589
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	2,769,928	—	—	2,769,928
その他の包括利益	—	—	—	1,506,998	—	1,506,998
四半期包括利益合計	—	—	2,769,928	1,506,998	—	4,276,926
所有者との取引額						
自己株式の取得	—	—	—	—	△140	△140
自己株式の処分	—	52,917	—	—	21,949	74,866
配当金	—	—	△608,629	—	—	△608,629
株式報酬取引	—	31,178	—	—	—	31,178
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	251,849	△251,849	—	—
所有者との取引額合計	—	84,095	△356,780	△251,849	21,809	△502,725
2020年9月30日時点の残高	25,530,621	36,355,490	18,914,141	3,924,650	△1,875,112	82,849,790

	非支配 持分	資本合計
	千円	千円
2020年4月1日時点の残高	981,528	80,057,117
四半期包括利益		
四半期利益	39,665	2,809,593
その他の包括利益	—	1,506,998
四半期包括利益合計	39,665	4,316,591
所有者との取引額		
自己株式の取得	—	△140
自己株式の処分	—	74,866
配当金	△55,832	△664,461
株式報酬取引	—	31,178
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—
所有者との取引額合計	△55,832	△558,557
2020年9月30日時点の残高	965,361	83,815,151

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2021年4月1日時点の残高	25,530,621	36,388,811	25,046,813	4,865,110	△1,874,976	89,956,379
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	6,891,756	—	—	6,891,756
その他の包括利益	—	—	—	2,039,353	—	2,039,353
四半期包括利益合計	—	—	6,891,756	2,039,353	—	8,931,109
所有者との取引額						
新株の発行	31,217	△31,152	—	—	—	65
自己株式の処分	—	23,408	—	—	24,052	47,460
配当金	—	—	△1,759,011	—	—	△1,759,011
株式報酬取引	—	38,750	—	—	—	38,750
所有者との取引額合計	31,217	31,006	△1,759,011	—	24,052	△1,672,736
2021年9月30日時点の残高	25,561,838	36,419,817	30,179,558	6,904,463	△1,850,924	97,214,752

	非支配 持分	資本合計
	千円	千円
2021年4月1日時点の残高	1,015,272	90,971,651
四半期包括利益		
四半期利益	65,894	6,957,650
その他の包括利益	—	2,039,353
四半期包括利益合計	65,894	8,997,003
所有者との取引額		
新株の発行	—	65
自己株式の処分	—	47,460
配当金	△48,550	△1,807,561
株式報酬取引	—	38,750
所有者との取引額合計	△48,550	△1,721,286
2021年9月30日時点の残高	1,032,616	98,247,368

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書(未監査)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
	千円	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	4,465,861	10,431,847
調整		
減価償却費及び償却費	14,155,824	13,266,486
固定資産除売却損益(△は益)	146,543	69,026
持分法による投資損益(△は益)	413,535	372,545
金融収益	△106,976	△1,741,881
金融費用	485,895	272,251
その他	99,910	62,598
営業資産及び負債の増減		
営業債権の増減額(△は増加)	4,394,275	5,132,848
棚卸資産の増減額(△は増加)	△70,127	79,318
前払費用の増減額(△は増加)	△1,648,603	△1,463,773
契約資産の増減額(△は増加)	△1,111,425	△585,350
その他の資産の増減額(△は増加)	△437,263	△29,674
その他の金融資産の増減額(△は増加)	1,421,035	685,380
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△1,573,038	△2,877,333
契約負債の増減額(△は減少)	2,872,875	△258,874
繰延収益の増減額(△は減少)	△41,663	△5,431
その他の負債の増減額(△は減少)	90,580	△1,293,234
その他の金融負債の増減額(△は減少)	△44,324	311
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	169,395	217,168
小計	23,682,309	22,334,228
利息及び配当金の受取額	159,256	154,178
利息の支払額	△298,015	△271,275
法人所得税の支払額	△2,045,413	△3,351,958
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,498,137	18,865,173

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
	千円	千円
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,753,663	△4,164,485
有形固定資産の売却による収入	1,447,635	1,010,704
無形資産の取得による支出	△2,772,180	△2,166,892
無形資産の売却による収入	137	189
子会社の取得による支出	—	△2,612,008
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△2,754,000	—
持分法で会計処理されている投資の売却による収入	60,637	—
その他の投資の取得による支出	△57,500	△348,380
その他の投資の売却による収入	392,365	95,371
敷金及び保証金の差入による支出	△90,868	△83,804
敷金及び保証金の回収による収入	8,896	121,064
積立保険料の支払	△28,170	△37,448
その他	—	253
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,546,711	△8,185,436
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△915,000	△4,085,000
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	1,480,000
その他の金融負債の支払	△10,389,786	△8,989,166
配当金の支払額	△608,629	△1,759,011
その他	△55,832	△48,486
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,969,247	△13,401,663
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△51,423	50,016
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,930,756	△2,671,910
現金及び現金同等物の期首残高	38,671,734	42,466,933
現金及び現金同等物の四半期末残高	41,602,490	39,795,023

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(未監査)

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、主として、インターネット接続サービス、WANサービス、アウトソーシングサービス等から構成されるネットワークサービスとシステムインテグレーションサービスを複合して提供することによって、顧客のニーズに応じた包括的なソリューションの提供を行うネットワークサービス及びSI事業と、ATM運営事業を行っております。したがって、当社グループは「ネットワークサービス及びSI事業」、「ATM運営事業」の2つを報告セグメントとしております。

当社グループのセグメント情報は次のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

	報告セグメント		調整額	要約四半期 連結損益計算書
	ネットワークサービス 及びSI事業	ATM運営事業		
	千円	千円	千円	千円
売上収益				
外部顧客からの売上収益	100,270,918	1,394,072	—	101,664,990
セグメント間の売上収益	89,384	—	△89,384	—
売上収益合計	100,360,302	1,394,072	△89,384	101,664,990
セグメント営業利益	4,922,707	378,434	△62,092	5,239,049
金融収益				109,178
金融費用				△468,831
持分法による投資損益				△413,535
税引前四半期利益				4,465,861

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

	報告セグメント		調整額	要約四半期 連結損益計算書
	ネットワークサービス 及びSI事業	ATM運営事業		
	千円	千円	千円	千円
売上収益				
外部顧客からの売上収益	107,645,427	1,408,460	—	109,053,887
セグメント間の売上収益	66,457	—	△66,457	—
売上収益合計	107,711,884	1,408,460	△66,457	109,053,887
セグメント営業利益	8,932,994	417,301	△46,003	9,304,292
金融収益				1,772,412
金融費用				△272,312
持分法による投資損益				△372,545
税引前四半期利益				10,431,847

セグメント間取引は、市場に基づく取引価格に依っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。